

平成30年10月17日(水) 12:00~
県営大宮球場

第8回関東選手権大会
決勝

VS

セガサミー

今季5度目の公式戦での対戦となったセガサミーとの決勝戦の先発はエース大久保。その大久保は4回まで一人の走者も出さない完璧な立ち上がりを見せる。

先発の大久保は6回、先頭打者にヒットを打たれこの試合初めての走者を出すと、1死1、3塁とされた後同点タイムリーを浴びる。さらに1死満塁から内野ゴロの間に勝ち越しを許す。

同点に追いついた直後の7回からは2番手として古田が登板する。その古田は7回から9回まで毎回走者を許し勝ち越しのピンチを招くが要所を締めて勝ち越しを許さない。古田は、延長戦に突入した10回を初めて三者凡退に打ち取ってリズムを生み出す。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
セガサミー	安打	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	4
	得点	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
明治安田生命	得点	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1x	3
	安打	1	1	0	1	0	2	0	0	0	2	7

初回、先頭の1番・吉田が内野安打で出塁し2番・大東が送りバントを決めるも後続が倒れ先制には至らない。しかし2回、6番、小川のヒット、7番・泉澤と8番・木田の連続四球で1死満塁とすると9番・手銭の内野ゴロで小川が生還し1点を先制する！

6回、先頭の3番・佐藤がヒットで出塁すると、1死1塁から5番・道端がライト線への2塁打を放ち佐藤が長駆ホームイン！同点に追いつく！

7回から3イニング連続で無安打に抑えられていたが、10回、1番・吉田がセンターオーバーの3塁打でチャンスを作ると、続く2番・大東が初球を打ってセンター前タイムリーヒット！吉田が生還しサヨナラ勝ち！劇的な勝利で関東選手権大会初優勝を飾った！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	6	吉田	総合法人第五部	5	4	2	1		1					1	0.500
2	5	大東	浦和支社	5	4	1	1				1	1			0.250
3	7	佐藤	所沢支社	4	3	1	1							1	0.333
4	3	大野	池袋支社	4	4	0									0.000
5	2	道端	丸の内支社	4	4	1		1			1				0.250
6	DH	小川	町田支社	4	4	2	2								0.500
7	9	泉澤	武蔵野支社	4	3	0								1	0.000
8	4	木田	所沢支社	4	3	0								1	0.000
9	8	手銭	総合法人第三部	3	3	0					1				0.000
	H	宮川	上野支社	1	1	0									0.000
計				38	33	7	5	1	1	0	3	0	1	4	0.212

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社		6	22	85	3	6	1	2	2	3.00
2番手	古田	立川支社	○	4	17	74	1	4	4	0	0	0.00
計				10	39	•	4	10	5	2	2	1.80